

#### (4) 上記(「(1)～(3)」)以外の特長ある取り組みの概要

##### ①教育力向上の取り組みの概要

- ・「学生による授業改善アンケート」導入(1994年度)
- ・「学生による授業評価」結果を教職員に公表し、情報共有(2001年度)
- ・「全学的一斉授業公開(オープンクラスウィーク)制度」導入(2003年度)
- ・FD・SD研修会の継続実施
- ・FD・SDの推進
- ・学生カルテ、学生ポートフォリオの構築・研究
- ・学生アンケートの実施と分析
- ・教育指導法の開発・改善に関する調査研究
- ・研究会、講習会、後援会、公開講座などの開催
- ・研究成果の刊行
- ・学生の学修相談
- ・オフィスアワーや学習の場所の提供に関すること
- ・初年次教育へのCA(class assistant)制度の導入(2015年度)
- ・2016年度入学生よりGPAを導入
- ・2020年度入学生よりGPAにより履修制限数の緩和と厳格化を実施
- ・2020年度入学生より履修制限外科目の見直し(経済学部:公務員特別クラス等)
- ・「授業公開デイ(保護者参観)」を実施(保護者が実際に授業を参観し教員と意見交換可能)(2007年度)
- ・「授業公開デイ」を祝日授業日に実施(2021年度より)
- ・教職員による学修相談(2022年度前期より)

##### ②国際交流の概要

###### <海外留学制度>

- ・交換留学制度  
2023年度 派遣0名・受入12名(中国5名・ベトナム4名・台湾2名・韓国1名)
- ・認定留学制度  
2023年度 派遣1名(台湾)

###### <海外語学研修>

- ・夏季、春季を利用した研修プログラムで、各国の大学の寮やホストファミリーの家に宿泊しながら、語学プログラムを受講。期間は3週間程度。研修実施国(地域)は、隔年でアメリカまたはニュージーランド。
- ・8/16～9/10 アメリカ・ポートランド州立大学 参加者6名(日本人6名)

###### <異文化理解>

- ・コロナ禍により本来の科目の目的である海外での実施ができていなかったが、2023年度はベトナムでの実施が実現した。:参加者5名、引率教職員2名

###### <English Café>

- ・英語に興味はあるが自信がなく、どのように学習すれば良いかわからない状況の学生が、まず第一歩が踏み出せるように、「カフェ」のような場所を提供する。また、海外研修や短期留学に金銭的な問題で参加できない学生をフォローする意味でもこのEnglish Caféをキャンパス内ミニ留学の役割を果たす存在とする。  
2023年度【前期】開催無し  
【後期】月曜日・水曜日・金曜日 12:30-15:30  
延べ名参加 650名

###### <海外の提携校>

- ・台湾・・・国立高雄科技大学、南台科技大学、中国科技大学
- ・韓国・・・東亜大学校、中央大学校、東明大学校、明知大学校
- ・中国・・・南開大学、東北財経大学、大連海事大学、復旦大学経済学院、蘇州大学応用技術学院、南京大学大学外語部、四川外国語大学、天津商業大学、常熟理工学院、常州観光ビジネス高等職業技術学院
- ・ベトナム・・・貿易大学、ホーチミン市師範大学、タンロン大学、ダナン大学、ハノイ国家大学外国語大学
- ・タイ・・・カセサート大学、ブラパー大学、パンヤピワット経営大学
- ・ニュージーランド・・・ワイカト大学
- ・アメリカ・・・ポートランド州立大学、セントラルワシントン大学
- ・フィンランド・・・バーサ大学
- ・フランス・・・ESCブルターニュブレスト

#### <留学生支援課>

- ・留学生が日本で学生生活を送るためには、日本の法律を遵守すると共に、一人一人の人生や目標を大学側とよく話し合い、相談しながら「なりたい自分」に向けて進んで行く必要がある。特に留学生に関係する法律や入国関係の知識を持ち、留学生に寄り添って各種支援を行なうために留学生支援課が設置されている。

### ③社会や企業と連携した社会共創活動の概要

#### <活動実績（2023年度）>

#### ・第7回神戸学生イノベーターズ・グランプリ（I-1 グランプリ）

概要：アシックス商事株式会社の協力のもと「シューズ市場における新たな価値創出 スポーツデータ分析システム『ASICS TUNEGRID』の新たな活用方法を考えよう！」をメインテーマに開催。本学からは12チームが参加。フィールドワークでは、「アシックススポーツミュージアム」を訪問し、施設を見学するとともに、今回の課題である分析システムと連動し情報を伝達する、小型センサー『TUNEGRID-CUBE』を身体に装着し、実際に体験。フィールドワークや、データ収集・分析を通してターゲット層をまとめ、学生ならではの視点から、各チームは具体的かつ実現性の高い、個性あふれる提案を行った。シミックス（清水信年ゼミ）が優勝、森脇ゼミ3年生チーム（森脇丈子ゼミ）が特別賞を受賞。

連携先：アシックス商事株式会社

日程：2023年7月～2023年12月

参加状況：3大学（本学・神戸芸術工科大学・兵庫県立大学）、16チーム・79名（本学：62名・12チーム）

#### ・Student Innovation College（Sカレ2023）

概要：マーケティングを学ぶ32大学38ゼミ552名の3年生による169チームがゼミ対抗で、9テーマの商品企画をFacebookで公開し「いいね！」で支持を集め、コメントで改善し、発売を目指す商品企画コンテスト。「秋カン」（大会）でコンセプトを、また「冬カン」（大会）で商品化権を最終プランで競い合い、翌秋カンでは発売実績にもとづき総合優勝を争奪する。本学では、2008年より後援団体としてSカレを支援しており、毎年、清水信年ゼミが参加。

#### 【取組テーマ】

- ・「体験価値のある段ボール商品」（株式会社美販）
- ・「@マンションで使う磁石商品」（ニチレイマグネット株式会社）
- ・「社会課題を解決する印刷製品」（株式会社明成孝橋美術）
- ・「暮らしに役立つ便利商品」（スマイルキッズ株式会社）
- ・「未来が描けるノートづくり」（大阪書籍印刷株式会社）
- ・「デジタル化時代に必要な手帳」（伊藤手帳株式会社）
- ・「『地方創生型』栗の商品開発」（株式会社みさと産地型商社）
- ・「Zが共感！ストーリービール」（サッポロビール株式会社）
- ・「女子サッカー応援商品」（加茂商事株式会社）

連携先：Sカレ委員会

日程：2023年6月～2023年12月

参加状況：全国32大学（愛知学院大学・追手門学院大学・大阪市立大学・大阪成蹊大学・岡山理科大学・小樽商科大学・関西大学・関西学院大学・京都産業大学・共立女子大学・近畿大学・甲南大学・神戸大学・駒澤大学・滋賀県立大学・滋賀大学・高崎経済大学・中京大学・同志社大学・名古屋市立大学・南山大学・日本大学・福岡大学・法政大学・武庫川女子大学・武蔵野大学・明海大学・目白大学・山梨学院大学・立命館大学・流通科学大学・和歌山大学）38ゼミ・552名

#### ・2023年度人生100年時代の社会人基礎力育成グランプリ

概要：経済産業省がとりまとめ定義した「人生100年時代の社会人基礎力」の育成に資する各大学の取り組みと、その取り組みで成長を遂げた学生の多様な実例を審査、表彰し、その実例の周知を目的に実施される「人生100年時代の社会人基礎力育成グランプリ」に本学から、長坂ゼミと山川ゼミが参加。山川ゼミは地区予選大会で最優秀賞を受賞し、3年ぶりに全国決勝大会に進出。結果、社会人基礎力大賞を受賞した。

#### 【長坂ゼミ】

- ・テーマ：衰退した商店街での飲食店経営および津波被災地での夏祭り経営からの得難い学び～神戸平野商店街及び岩手県陸前高田市～

#### 【山川ゼミ】

- ・テーマ：社会人基礎力の育成・強化を意図した「3つの実学的な経験学習」への取り組み

連携先：一般社団法人社会人基礎力協議会

日程：2024年1月～2024年3月

参加状況：2チーム（長坂泰之ゼミ3年生、山川拓也ゼミ3年生）・参加総数17名

・コイズミ物流株式会社との連携企画

概要：2022年度からの継続企画。今年度は、『新規事業創出』『荷役作業の効率化』『倉庫スペースの有効活用』『物流業界の労働力不足改善策』『倉庫内における労働環境の改善』の5つのテーマのもと、コイズミ物流(株)に対し、フィールドワークを通して抽出した問題点を整理し、具体的な数字やデータ、事例などを使用しながら課題解決のための提案を実施。各チームの提案は以下のとおり。

【田中ゼミ】

- ・提案する共同配送への深堀り検証
- ・荷役作業の効率化—RFIDの導入可能性
- ・物流業界に対する関心度の現状と改善策の提案
- ・倉庫内における労働環境の改善

【李ゼミ】

- ・デジタルピッキングの導入
- ・動画プラットフォームでの起業PR
- ・レンタルサービスの提案
- ・フィギュアエキシビジョンサービスの提案

連携先：コイズミ物流株式会社

日程：2023年4月～2023年10月

参加状況：27名（田中康仁ゼミ3年生・李志明ゼミ3年生）

・神戸商工会議所支援「焼き鳥のんちゃん」プロジェクト

概要：創業60年を誇る老舗焼き鳥屋さん「のんちゃん」の活性化提案を実施。のんちゃんの料理を実際に試食し、店の内装を分析しながら若者が利用しやすい店づくりや、学生ならではの目線から新メニューを提案。また、10月28日(土)に開催された『ENJOY!! NADA SAKE KANPAI FES.』にて、本学ベトナム人留学生が考案した「のんちゃん」とのコラボ商品を販売した。

【のんちゃんとのコラボ商品】：

なんこつ唐揚げ ベトナム風たれ（ニョクマムソース or スイートチリソース）

連携先：有限会社辻野商店

日程：2023年4月～2023年7月

参加状況：16名（後藤こず恵准教授指導『専門基礎演習』クラス2年生）

・日本最大級の無料チャリティーフェス COMING KOBE プロジェクト

概要：COMING KOBE（阪神・淡路大震災の復興支援に対する被災地からの恩返しとして意味づけられているチャリティー音楽イベント）においてイベント運営を担当。チーム内でのコミュニケーション能力や課題発見力、対応力の向上、マーケティング手法に基づく知識とスキルの活用力を育むとともに、ビジネスマナーの習得を目指した。

連携先：一般社団法人 COMING KOBE 実行委員会

日程：2023年4月～2023年5月

参加状況：5名（西村典芳教授指導【個人エントリー】：人間社会学部1年生・3年生・4年生）

・尼崎市内企業魅力発信事業

概要：尼崎市役所から紹介いただくものづくり企業の技術力を生かし、マーケティングを学ぶ大学生が新商品やマーケティングの企画提案を行う事業で、2015年度より清水ゼミが毎年参画。2年生後期から3年生の前期まで半年にわたり取り組む活動。今年度の活動は以下のとおり。

【3年生ゼミ】

- ・ご協力企業：株式会社エア・グラウンド
- ・テーマ：「ROBOMATESのブランド・ステートメントを提案する」
- ・日程：2022年11月～2023年4月

【2年生ゼミ】

- ・ご協力企業：トータルパック株式会社
- ・テーマ：「段ボールのフルカラー印刷技術を用いた新商品提案」
- ・日程：2023年11月～

連携先：尼崎市経済環境局

参加状況：29名（清水信年ゼミ2・3年生）

・流通科学大学「国際交流バスツアー」企画・運営の受託

概要：昨年度に引き続き、山川ゼミの学生が本学留学生支援課が担当する国際交流バスツアーの企画・運営に係る業務の一部を観光商品マーケティングでの実践型プロジェクトとして実施。今回は自然と芸術に触れながら、体験学習も楽しめる淡路島・徳島を満喫する国際交流バスツアーを企画。ツアー当日は、安全かつ時間通りの運行管理やツアーガイドを務めた。

連携先：名鉄観光サービス株式会社  
日程：2023年4月～2023年6月  
参加状況：6名（山川拓也ゼミ3年生）

・北陸カレッジ

概要：JR西日本・自治体・大学が連携し、若者視点を活用した地域活性化、旅行需要の喚起、学生の成長機会の創出を目指す産官学のプロジェクト。羽藤ゼミは福井県小浜市と連携。現地研修を行い、小浜市を分析し、若年層の少なさ、季節による集客数の差、キャッシュポイントの少なさに注目し、母娘をターゲットにし、現地でのアクティビティの改善やプロモーションを検討。“母娘の卒業旅行”をテーマに小浜市ならではの魅力や特産品を活かしながら、母と娘の絆を深め、感謝を伝え合える旅行プランを提案した。

連携先：西日本旅客鉄道株式会社  
日程：2023年5月～2024年3月  
参加状況：13名（羽藤雅彦ゼミ3年生）

・レッドハリケーンズ大阪観戦者調査プロジェクト

概要：レッドハリケーンズ大阪と協働し、集客増に向けた基礎資料を得ることを目的に、スタジアムでの「来場者満足度向上に向けたアンケート」調査を実施。収集したデータを分析し、5月には兵庫体育・スポーツ科学学会にて3題ポスター発表を実施。その後も、観戦者調査のデータを再分析し、報告書の作成、並びにレッドハリケーンズ大阪に対して報告会を実施した。なお、兵庫体育・スポーツ科学学会では、2チームが学生優秀発表賞・優秀賞をそれぞれ受賞した。

連携先：レッドハリケーンズ大阪  
日程：2023年4月～2023年7月  
参加状況：12名（山口志郎ゼミ3年生）

・神戸の大学生目線での神戸の魅力発信及び就航地（高知地域・長野県松本地域）の魅力発信

概要：昨年度実施したフジドリームエアラインズ（FDA）の知名度向上、及び神戸空港発着を中心とした便の利用者増につながる企画提案（①FDAのブースイベントに参加し、PR活動をサポート・②SNSのさらなる活用）を具現化。また、「神戸の学生が神戸、及び就航地（高知地域・長野県松本地域）の魅力を発信する」というテーマのもと、学生ならではの視点から「写真“映え”」「空港からの行きやすさ」を考慮し、就航地の魅力を盛り込んだパンフレットやポスター、動画を作成。高知龍馬空港、信州まつもと空港、及び神戸でPR活動を実施した。これまでの活動を2月18日（日）に神戸ハーバーランド umie にて開催された『神戸空港 18th Thanks フェア』で報告した。

連携先：株式会社フジドリームエアラインズ（神戸営業所）  
日程：2023年4月～2024年2月  
参加状況：16名（岡田恵実ゼミ3年生）

・神戸から陸前高田に祭りがやってきた ～こども夏祭り～

概要：2022年度からの継続企画。今年度は陸前高田市の活性化のため、親子連れや子供たちをターゲットに、『こども夏祭り』を開催。長坂ゼミの学生が主体的に計画から出店・運営（射的・スーパーボールすくい・千本引き・駄菓子掴み取り・そばめしの5つのブース）を実施。また、“まちなか”のお店にも立ち寄っていただけるよう『クーポンチラシ』を作成し、回遊性の向上にも取り組んだ。

連携先：陸前高田ほんまる株式会社、陸前高田商工会  
日程：2023年6月～2023年12月  
参加状況：11名（長坂泰之ゼミ3年生）

・家島活性化プロジェクト

概要：過疎化が進み、人口減少や空き家の増加が問題となっている兵庫県家島の活性化に取り組むプロジェクト。現地調査を踏まえ、島内に「案内看板の設置」をベースに活性化提案を実施。また、空き家の改修活動も加え、次年度も引き続き活動予定。

連携先：いえしまコンシェルジュ  
日程：2023年7月～2024年3月  
参加状況：10名（辻本乃理子ゼミ2・3年生）

・稲美町魅力発信事業

概要：兵庫県稲美町へのふるさと納税の推進を図るとともに、町内産業の活性化を図るため、稲美町ふるさと納税返礼品協力企業（有限会社聖・キング醸造株式会社）の企業名や商品名等のPRを実施。各企業や商品の魅力をまとめた紹介文はふるさと納税サイトに掲載された。

連携先：稲美町

日程：2023年4月～2024年3月  
参加状況：11名（秦洋二ゼミ3年生）

・学生・西区連携まちづくり活動助成

概要：神戸市西区役所が提示するテーマに沿って取り組む活動で、協力団体と連携し、学生の自由で柔軟な発想による活動を応援する事業。白ゼミが合同会社小麦生活と連携。国産小麦の活用方法とおいしさを広めるために、西区産の小麦を使用した流通科学大学オリジナル商品（西区産小麦ドーナツ）を開発。流通科学大学のお土産品として販売予定。

連携先：神戸市西区

参加状況：15名（白貞壬ゼミ3年生）

・シンコー食産との商品開発

概要：手づくりのキャラメルスイーツを製造・販売しているシンコー食産と連携し、シンコー食産の技術を活かした新商品の開発を実施。学生らしい感性を活かしながら既存のビジネス環境に適合したパッケージデザインやSNSを活用した販売促進策についても提案。幕張メッセで開催された「スーパーマーケット・トレードショー2024」（2月14日（水）～16日（金））において、シンコー食産と共同開発した商品2点（「サクッとパスタ（バター醤油味）」・「きゃらふれ」）を試食品として提供。また、シンコー食産のインターネットショップにおいて販売予定。

連携先：シンコー食産株式会社

日程：2023年7月～2024年2月

参加状況：23名（後藤こず恵ゼミ2年生）

・第14回関空発「学生と旅行会社でつくる」海外旅行企画コンテスト

概要：「関西国際空港発着の国際線航空便を利用して訪問できる国や地域」への「学生らしい斬新な発想かつ実効性のある旅行企画」を募集するコンテストに山川ゼミから2チーム（フィンランド企画提案チーム・ハワイ企画提案チーム）が参加。今回は応募総数28企画のなかから、予選を経て山川ゼミを含む7企画が最終審査に進出。企画メンターとしてマッチングされた旅行会社の助言を受けつつ、販売可能な細部まで練り上げ旅行商品を提案。フィンランド企画提案チームが準グランプリ、ハワイ企画提案チームが優秀賞をそれぞれ受賞。

・フィンランド企画提案チーム：準グランプリ

（テーマ）：『全国のサウナー大集合！「サ道」を極めて心も体も整い隊 in FINLAND』

（企画メンター）：株式会社阪急交通社

・ハワイ企画提案チーム：優秀賞

（テーマ）：『アロハブックを持って旅に出よう！10歳チャレンジ旅』

（企画メンター）：株式会社読売旅行

連携先：一般社団法人日本旅行業協会（JATA）関西支部

日程：2023年6月～2023年10月

参加状況：6名（山川拓也ゼミ3年生）

・須磨ユニバーサルビーチ活性化プロジェクト

概要：須磨海水浴場で展開されているユニバーサルビーチの活動に青山ゼミの学生が『アカデミックパートナー』として参画。アンケート調査や須磨海岸周辺のバリアフリー調査を行い、障害者がマリンスポーツを楽しむことのできる「須磨ユニバーサルビーチ」の活性化に向けた提案を実施。

連携先：NPO法人須磨ユニバーサルビーチプロジェクト

日程：2023年7月～2024年3月

参加状況：8名（青山将己ゼミ2年生）

・ヴィクトリーナ姫路×大学コンソーシアムひょうご神戸「スポーツビジネスコンテスト2023」

概要：ヴィクトリーナ姫路（バレーボールV2リーグ女子に所属するプロバレーボールチーム）をフィールドに事業課題の解決策を企画立案、さらにそれを実践・効果検証をし、真のスポーツビジネスを学ぶコンテストに山口ゼミの2チーム（『集客』チームと『プロモーション』チーム）が参加。『集客』チームは、バレーボールを使ったストラックアウトやクイズなどのイベントを企画、また『プロモーション』チームは、LINEの「ショップカード」を活用したLINE登録者数増加施策を企画し、12月23日・24日のヴィクトリーナ姫路のホームゲームで実践。1月の「実践報告会」において約5か月にわたる取り組みの効果検証結果を発表した。

連携先：ヴィクトリーナ姫路（株式会社姫路ヴィクトリーナ）、一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸、株式会社立成社

日程：2023年8月～2024年1月  
参加状況：12名（山口志郎ゼミ 3年生）

・マスターズ甲子園 大会プロモーション推進事業

概要：『マスターズ甲子園』（全国の高校野球 OB・OG が、出身校別にチームを組んで出場する大会）の運営委員として青山ゼミの学生が大会の企画・運営、及び大会公式 X（旧 Twitter）のアカウントを受託し、プロモーション活動を実施。大会後も継続して公式 X を運用し、インフルエンサー効果の最大化に向けた戦略の検討、ならびに効果検証を行った。

連携先：マスターズ甲子園大会事務局

日程：2023年9月～2024年3月

参加状況：8名（青山将己ゼミ 2年生）

・サンテレビとの新商品開発プロジェクト

概要：阪神ファンをはじめ 40～50 代の男女が主な購買層であるサンテレビのマスコットキャラクター「おっ！サン」を、若年層をターゲットとし、学生ならではの視点やアイデアを盛り込んで新商品の開発に挑戦。サンテレビ担当者との企画会議では、SDGs や大学生らしい視点に重きを置いたもの、学生自身の経験や体験から着想を得たものなど、次々とオリジナリティあふれる商品アイデアを提案し、活発にディスカッションを行った。その後、社内会議が行われ、2 企画の商品化が決定。実販売に向けて取り組みを継続中。

連携先：株式会社サンテレビジョン

日程：2023年9月～2024年3月

参加状況：16名（岡田恵実ゼミ 2年生）

・(株) 宿場 JAPAN に対する神戸市灘区のコミュニティ・ベースド・ツーリズム計画の提案

概要：神戸市灘区水道筋商店街・灘中央市場界隈にある地域生活資源を活用した CBT（Community Based Tourism）が基軸となる観光マーケティングならびに、観光施設計画を検討。フィールドワークでの調査結果をもとに訪れた人を関係人口化に向けて発展させていくことができるコンテンツや具体的なプログラムを検討。各チームは地域の魅力を踏まえ、個性あふれる以下の提案を実施。

- ・『水道筋商店街の昔の賑わいを取り戻すための若者向けのツアー』
- ・『家族連れや子どもたちが楽しめるクイズ&宝探し形式のコンテンツ』
- ・『温泉や日本酒などの日本文化を体験する夜のツアー』
- ・『豆乳や豆腐、日本酒、温泉など“水”をテーマにしたツアー』

連携先：株式会社宿場 JAPAN

日程：2023年9月～2024年1月

参加状況：15名（山川拓也准教授指導『観光施設計画論』クラス 2・3年生）

・プロラグビー選手の体力を身近に感じよう!! 対決：プロラグビー選手 vs.あなた

概要：レッドハリケーンズ大阪の観戦者にプロラグビー選手を身近に感じていただくイベントを企画。プロラグビー選手と観戦者に握力、瞬発力、脚力、立ち幅跳び、ラグビーボールの球速の 5 種類の体力測定を実施。プロラグビー選手と観戦者自身の測定データを比較することによりプロラグビー選手を身近に感じ、また観戦者自身の健康についても考える機会にしてもらうことを目的としたもの。1月と2月のレッドハリケーンズ大阪のホームゲームで『体力測定イベント』を運営した。

連携先：レッドハリケーンズ大阪

日程：2023年11月～2024年2月

参加状況：25名（関和俊ゼミ 2年生・山本隼年ゼミ 2年生）

・レッドハリケーンズ大阪における集客増に向けた企画実践

概要：レッドハリケーンズ大阪のホームゲームにおける集客増に向けた企画提案（既存の『ラグビーアクティビティ（ラグビーダーツ、パスタゲット、トライ体験）』の改善、及び新企画の提案（アンボール、スタンプラリー））を行い、12月16日（土）にヨドコウ桜スタジアムで開催された「レッドハリケーンズ大阪」のホームゲーム（対 日本製鉄釜石シーウェイブス）にて学生自ら考えた企画を実践。NTT ドコモジャパンラグビーリーグワン Division2 の最多入場者数（8,586名）を更新した。

連携先：レッドハリケーンズ大阪

日程：2023年9月～2023年12月

参加状況：24名（山口志郎准教授・青山将己講師指導『健康サービス企画運営演習』クラス：3・4年生）

・カフェ空間への出店体験による地域への貢献を通じた社会人基礎力養成

概要：昨年度に引き続き、神戸市兵庫区平野地区の空き店舗を改修し、カフェ空間として整備されている【シェアカフェ KIKKAKE PLACE】を活用し飲食店経営に挑戦。出店体験を通じて社会人基礎力を養成するとともに、平野地区にない新たな価値を見出すことで地域貢献を目指すプロジェクト。出店計画、周辺調査・分析、メニュー考案、試作、仕込み、販売まで、学生自ら行い、カフェ経営を実施。今回は、3チームに分かれ、クレープ、ワッフル、ベトナム料理の3メニューを提供した。

連携先：神戸平野商店街

日程：2023年10月～2024年3月

参加状況：15名（長坂泰之ゼミ 2年生）

- ・流通科学大学×はりまっち企業連携プログラム「現役学生による会社説明会用プレゼン資料作成体験会」  
概要：就職情報サイト・はりまっち（株式会社ダイネンヒューマン plus）から学んだ採用マーケティングの手法を活かし、学生目線で3社（株式会社横山建設工業、ヨドプレ株式会社、株式会社トヨタレンタリース兵庫）の強みや魅力を引き出し、会社説明会用のプレゼン資料を作成。企業にとっては、新たな発見や採用活動力の向上に、学生にとっては、プレゼンテーションやコミュニケーション能力の向上に加え、企業を見る目を養うことができる、双方にとって意義のあるプロジェクト。

連携先：株式会社ダイネンヒューマン plus

日程：2023年11月～2024年1月

参加状況：12名（前川明ゼミ 2年生）

- ・P-1 グランプリ 地方創生×WEB3.0 日本（地方創生）を『学ん』で『稼ぐ』！  
概要：「日本（地方創生）を『学ん』で『稼ぐ』！」WEB3.0を使った“地方創生に繋がる新ビジネス”を考えるビジネスアイデアコンテストに村上ゼミの学生が参加。

連携先：一般社団法人日本アニカナ業協会

日程：2023年4月～2023年5月

参加状況：1名（村上友章ゼミ 3年生）

- ・KOBE2024 世界パラ陸上競技選手権大会 弁当企画  
概要：KOBE2024 世界パラ陸上組織委員会の事業で、本学の留学生を中心としたチームと甲南大学茶華道料理部道心会のメンバーが共同で、KOBE2024 世界パラ陸上で販売する弁当を企画・開発。観客が大会をより楽しめるような食事を提供することを目的に、本学の留学生チームは、国際色豊かなワールド弁当を提案。また、開発した弁当の販売促進を兼ねて、大会のプロモーションを実施。

連携先：KOBE2024 世界パラ陸上競技選手権大会組織委員会事務局（神戸市文化スポーツ局国際スポーツ室）、株式会社淡路屋

日程：2023年12月～2024年5月

参加状況：12名【個人エントリー】：商学部1年生・2年生・3年生、経済学部1年生・2年生

- ・Ryuka Innovation Team (RIT)  
概要：学年や学部に関係なく、商品開発などの社会共創プログラムに興味があるメンバーで、商品開発、売り場展開やプロモーションまでを含めた総合的なマーケティング課題に取り組む「Only1・No.1」の本学独自のプログラム。

今年度は以下のプロジェクトに取り組んだ。

- ① 『神戸ヘルスケア市民サポーター認知拡大プロジェクト』：昨年度からの継続企画  
「神戸ヘルスケア市民サポーター制度」について、デジタルツールを活用した調査や学生自身がモニターとして参加。「若～中年層の登録者増」に繋がる施策を提案した。
- ② 大関株式会社、旭食品株式会社と連携企画：  
清酒離れを解消するため、若年層、女性をターゲットとして開発された商品のネーミング、商品ラベルのデザインの検討・作成、及び販促提案を実施。  
新商品『Keuna hana～稀有な花～』は、兵庫県内にて1000本の数量限定で販売中。
- ③ 「身近なヒント発明展」に応募。一次審査を通過。実際に『身近なヒント発明展』に商品を展示し、来場者に商品説明を実施した。
  - ・作品名：食材押さえ機【ボールドくん】  
手や腕が不自由な方でも楽に食材を固定でき、料理するのを手助けするツール

日程：2023年4月～2024年3月

参加状況：4名（2・3年生）

④地域交流・連携 活動一覧（2023年度）

・トライやる・ウィーク

概要：近隣の中学校の2年生に5日間（9:00～15:00）、本学の様々な部署の仕事を体験いただく職場体験企画。

日程：2023年11月6日（月）～2023年11月10日（金）

受入状況：4名（太山寺中学校、桃山台中学校）

・学園夏祭り

概要：学園西町連合自治会・学園東町連合自治会主催の『学園夏祭り』が学園都市駅前のユニバードームで開催され、本学の和太鼓部と吹奏楽団がステージプログラムに出演し演奏を行った。会場には子どもからお年寄りまで多くの地域の方々が来場いただく企画。

なお、2020・2021年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止となったが、2022・2023年度については、感染症対策実施の上、ステージプログラムのみ開催された。

日程：2023年8月6日（日）